

PCI Security Standards Council 概要

PCI Security Standards Council (PCI SSC) は、アカウントデータ保護のためのセキュリティ基準の継続的な開発、改良、管理、普及、および実装のためのグローバルフォーラムです。私たちの役割は、ステークホルダーによる教育、啓蒙、および効果的な実装を推進する基準の開発とサービスのサポートにより、グローバル決済アカウントのデータセキュリティを強化することです。私たちは、意志決定プロセスを導き、すべてのイニシアチブが私たちの使命と一致し、グローバル決済業界のニーズをサポートすることを保証するための戦略的フレームワークで、これを達成します。

PCI SSC は、American Express、Discover、JCB International、Mastercard、UnionPay、Visa の代表者で構成される方針決定エグゼクティブコミッティ ([実行委員会](#)) によって主導されています。PCI 基準への準拠の実施と、未準拠に対するペナルティの決定は、PCI SSC ではなく個々の決済ブランドによって実行されます。この概要では、PCI SSC が戦略的フレームワークを活用して、ステークホルダーが決済カード会員データのセキュリティを強化する方法について説明します。

決済セキュリティが重要な理由

- カード会員データセキュリティはすべての人に影響します
- カード会員データの侵害または盗難は、多額の経済的損失を引き起こす可能性があります
- 侵害されたカード会員データは、決済エコシステム全体に影響を与える可能性があります
- PCI 基準への対応がカード会員データのセキュリティの向上と不正行為の減少に役立ちます

四つの戦略的柱が PCI SSC の役割を定義します

戦略的フレームワークは、PCI SSC に四つの活動の柱を提示します

アカウントデータのセキュリティに関する PCI SSC の役割。四つの柱は次のとおりです：



PCI 基準の開発プロセスへの**業界の参加と知識**、および基準の実装に対するステークホルダーのサポートを拡大します。これにより、基準とリソースが業界のニーズと課題を反映して対処することが保証されます。



セキュリティ基準と検証プログラムを進化させて、セキュリティを実現するためのさまざまな環境、テクノロジー、および方法論をサポートします。これにより、安全な取引をサポートおよび可能にする基準とリソース、およびそれらの基準を満たすためにさまざまなアプローチを使用する柔軟性が保証されます。



PCI 基準とリソースの開発を通じて**新しい決済チャネルを保護**することにより、より幅広い決済の受け入れをサポートします。これにより、モバイルやIoTなど、新しいカードやカードベースの決済チャネルでの安全な商取引が可能になります。



PCI 基準の**基準の整合性と一貫性を高める**ことにより、冗長性を最小限に抑え、効果的な実装をサポートします。

PCI SSC の機能

技術的セキュリティ基準



- 15 のセキュリティ基準とサポートプログラムを幅広く開発および維持しています
- 業界のフィードバックや新たな脅威に対応して、基準とプログラムを体系的に更新します
- イシュー、加盟店、ベンダー、ソリューションプロバイダー、アクワイアラ、プロセッサのペイメントセキュリティに対応します

専門家および製品の検証リソース



- 一連の厳格なセキュリティ要件を満たしている決済セキュリティ製品を見つけるための、貴重なリソースを事業者を提供します
- PCI 基準への準拠を検証するさまざまな評価者を認定および一覧表示します
- ペイメントソリューションをテストおよび承認するセキュリティ評価ラボのネットワークを承認および一覧表示します
- データ侵害を調査するフォレンジック調査員をトレーニング、承認、リストします

セキュリティトレーニング



- 対面、コンピューターベース、およびインストラクター主導の幅広いオンライントレーニングプログラムを提供します
- セキュリティ意識向上のトレーニング、および PCI プロフェッショナル (PCIP) と内部セキュリティ評価者 (ISA) の資格を提供します

セキュリティガイダンス



- 一般的なサイバーセキュリティ脅威に関する教育とガイダンスを提供する、業界速報を提供します
- 新しいテクノロジーに関する詳細な技術ガイダンスを提供します

利害関係者の関与



- Request for Comments (RFC) プロセス、Regional Engagement Board、Global Executive Assessor Roundtable、Technical Advisory Board、Board of Advisors を含む、関与の機会を提供します
- 戦略的およびアフィリエイトメンバーと参加組織にメンバーシップを提供します。これにより、利害関係者は、PCI 基準とガイダンスの形成を支援できます
- ステークホルダーによる実践的な技術的インプットを可能にするタスクフォースとスペシャルインタレストグループ (SIG) 特別利益団体が含まれています
- 北米、ヨーロッパ、アジア太平洋、ラテンアメリカ、インド、アフリカ/中東で、毎年一連のコミュニティミーティングとタウンホールミーティングを実施しています
- 継続的なウェビナーと出版物を提供し、ステークホルダーを PCI 基準とペイメントセキュリティに関する新たな問題について最新の情報を得るのに役立ちます

PCI 基準に準拠するのは誰ですか？

カード会員データを保存、処理、または送信する事業者には、PCI データセキュリティ基準およびその他の該当する PCI 基準への準拠が必要になる場合があります。PCI 基準は、ペイメント取引を受け入れまたは処理する事業者、およびそれらの取引で使用されるアプリケーションとデバイスのソフトウェア開発者と製造業者を対象としています。

コンプライアンスの責任者は誰ですか？

PCI 基準のコンプライアンスと施行は、PCI SSC ではなく、ペイメントブランドと銀行の役割です。PCI SSC に参加している各ペイメントブランドのメンバーは、現在、関連するペイメントカードアカウントデータを保護するための独自の PCI コンプライアンスプログラムを持っています。事業者は、コンプライアンスプログラムに関する情報について、ペイメントブランドに直接連絡する必要があります。

各ペイメントブランドには、カード会員データのセキュリティを確保するための独自のスキームルールとプロセスがあります。これらはそれぞれ決済を行う銀行によって採用および実装され、PCI 基準の範囲を適切に採用、実装、および準拠するために顧客が実行する必要のあるアプローチを定義する、独自のルールを確立します。

コンプライアンス。 PCI 基準コンプライアンスプログラムについては、マーチャントバンク (アクワイアラ) またはペイメントブランドに直接お問い合わせください。連絡先の詳細は、当社の [ウェブサイト](#) の FAQ #1142 にあります。

PCI SSC は、コンプライアンス評価レポートのコピーを受け取りません。また、コンプライアンス違反に対する罰則や罰金に関する情報も含まれていません。

フォレンジック調査。 PCI SSC の [ウェブサイト](#) で承認された PCI フォレンジック調査員のリストにアクセスします。PCI SSC は、フォレンジック調査のいかなる側面にも関与しておらず、調査の一部として作成されたフォレンジックレポートのコピーを受け取りません。事業者は、データ侵害が発生した場合にも、ローカルおよび地域の規制要件に従う必要があります。

評価。 PCI Assessor、PCI Recognized Laboratory、または PCI Forensic Investigator のサービスが必要な場合、連絡先の詳細は PCI SSC の [ウェブサイト](#) にあります。費用や料金は、事業体と評価・調査会社の間で合意されています。PCI SSC は、提供されるサービスの費用や料金を設定したり、影響を与えたりすることはありません。

PCI 基準の詳細を閲覧するには

すべての PCI 基準とドキュメント、トレーニングと資格、資格ある評価者のリストについて学んでください。および検証済みのソリューションと製品は、PCI SSC の [ウェブサイト](#) にあります。